

【技術の名称】 TU-合成梁工法 トラス筋を用いたプレキャスト合成梁工法	性能証明番号：GBRC 性能証明 第24-14号 性能証明発効日：2024年11月22日 【取得者】 大成ユーレック株式会社
---	--

【技術の概要】

本技術は、鉄筋コンクリート造建築物の梁部材の一部をプレキャスト化したプレキャストコンクリート合成梁工法である。梁のプレキャスト部材（以下、“PCa 部材”と称す）は、作業所の施工条件（揚重機・敷地の広狭等）を考慮して小型・軽量化し、トラス筋を用いて施工時の補強を行っており、後打ち部（以下、“RC 部”と称す）となる現場打ちコンクリート打設後は、一体のプレキャストコンクリート合成梁（以下、“合成梁”と称す）としての性能を有する。

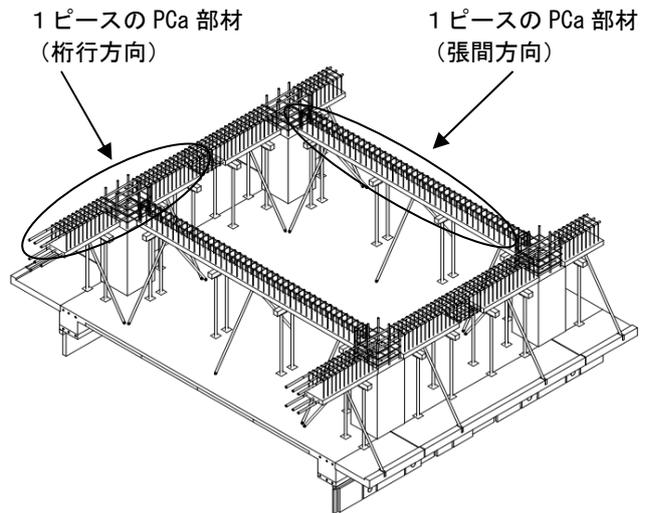
【技術開発の趣旨】

従来のプレキャストコンクリート合成梁工法では、合成梁せいの1/2以上をPCa部材とし、現場打ちコンクリート量や型枠を減じる計画とすることが一般的であり、施工期間の短縮等を図ることができる一方、PCa部材の運搬上の制約や能力の高い揚重機が必要であった。本技術は、在来工法の鉄筋コンクリート造建築物の現場に設置される揚重機にて揚重が可能な小型・軽量化したPCa部材を用いて、合成梁を構築する技術であり、従来のプレキャストコンクリート合成梁工法の短所を解消し、施工効率向上を実現している。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「TU-合成梁工法 設計施工指針」に従って設計・施工された合成梁は、同指針で定める長期荷重時、短期荷重時および終局耐力時の要求性能を有する。



特徴

- ・軽量のPCa部材（最小限の範囲をPCa化）
- ・トラス筋を用いて補強
- ・フレーム架構の梁に適用

図-1 本工法の概要

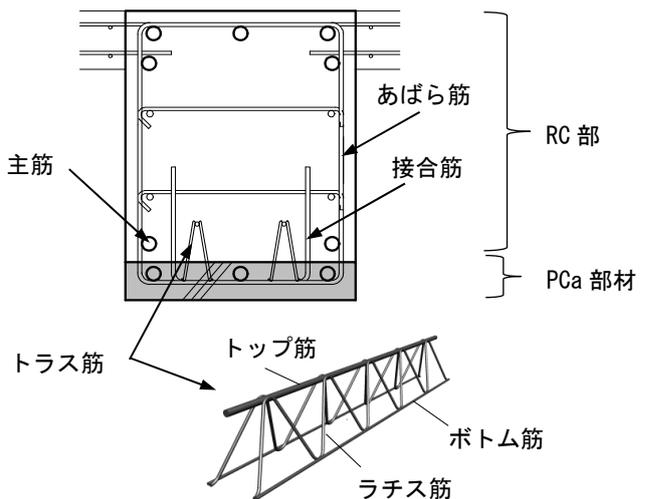


図-2 梁部材の断面形状

【本技術の問合せ先】

大成ユーレック株式会社 品質保証部技術室 担当者：村上 輝樹 E-mail：teruki_murakami@u-lec.com
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-1 TEL：03-6230-1720 FAX：03-6230-1739